

2012年(平成24年)1月30日

CFネット・倉橋社長が講演

首都圏の価値高まる

2012年の不動産投資予測

シー・エフ・ネット(横浜市、倉橋隆行社長)は1月22日、東京・品川区のTOC五反田で恒例となっているオーナー・投資家向けイベント「新春フェア2012」を開催した。倉橋社長は冒頭の講演で、東日本大震災の影響による企業倒産が510件(阪神大震災時の3倍)という厳しい社会情勢から、地銀、第2地銀の今3月期の業績悪化を予測。不動産投資を

行う上で資金調達が困難になることを指摘し「金融機関は新規客より既存客への融資を優先している。新たに不動産投資を考えている人は3月前に相談に来てほしい」と話した。

また震災以降、高齢者は「医療施設の充実」、若年層は「平均所得の高



さ』を理由に人口の首都圏への移動が進んでいることにも触れ「人口が集中することによりアクセスマインフラの整備も進み投資価値が高まる」と首都圏への投資を勧めた。そのほかパネルディスカッションなどを行った。